

これまでにパーキンソン病の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

当施設では「パーキンソン病における認知機能障害関連因子についての検討」という調査研究を行う予定です。この研究は、パーキンソン病における認知機能障害が日本でどのくらいの頻度で起こっているのか、パーキンソン病における認知機能障害関連因子の有無を調べることを主な目的としています。

そのため、過去にパーキンソン病の治療を受けた患者様のカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は鳥取大学の倫理審査委員会の承認を受けて行われ、研究期間は以下のとおりです。

倫理審査の承認を受けた翌日 ～ 2024年3月31日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでにパーキンソン病の治療を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真です。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もございません。

○使用するデータは匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○この調査研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

鳥取大学 医学部附属病院 神経内科

TEL：(0859) 38-6752

FAX：(0859) 38-6750

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いいたします。